ジャコ萬と鉄（1964）

メディア 映画
ジャンル アクション
製作国 日本
色彩 B&W
時間 100分
初公開日 1964/02/08

【解説】
1949年に製作・公開された映画「ジャコ万と鉄」のリメイク。梶野恵三の小説『ジャコ万と鉄』（『鰊漁場』の改題）をもとに黒澤明と谷口千吉が脚色し「ギャング同盟」の深作欣二がメガホンをとったアクション作品。
北海道の九兵衛一家は出稼ぎの漁夫を集めてぼろ儲けをしていた。そこへかつて九兵衛に船を盗まれ抑留されていたジャコ万がやってくる。さらに嵐の海で行方不明になっていた九兵衛の息子、鉄も舞い戻ってきた。ジャコ万と鉄はことあるごとに衝突していたが、ジャコ万を追いかける女ユキの出現により、状況が少しずつ変わっていく。やがてニシンの大群が現れ、漁夫たちは喜び勇んで浜へ走って行ったが、ジャコ万はひとり、九兵衛の前に立ち塞がるのだった。

【クレジット】
監督 深作欣二 Kinji Fukasaku
企画 関政次郎
植木照男
脚本 黒澤明 Akira Kurosawa
谷口千吉
撮影 坪井誠
美術 近藤照男
中村修一郎
音楽 佐藤勝
出演 高倉健
丹波哲郎 Tetsuro Tamba
江原真二郎
山形勲
高千穂ひづる
南田洋子
大坂志郎
入江若葉

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.